



令和6年度

富里市の “わかりやすい”決算書

～目次～

1. 決算ってなに？	4
2. 富里市のお財布（会計）	5
3. どのくらいのお金を扱っているの？	7
4. どんなお金が入ってきたの？	8
5. どのように使われたの？（目的別）	9
6. 具体的にどんなことをしたの？	10
7. 貯金や借金はどのくらいあるの？	15
8. 富里市は大丈夫なの？	16
9. 富里市の財政状況について	17



～はじめに～

富里市では、難しいと思われがちな決算について、より見やすく、わかりやすい「富里市の“わかりやすい”決算書」を作成しました。

この“わかりやすい”決算書を通じて、多くの市民の皆さんに富里市の決算状況や税金の使い道などを知っていただき、市の事業や財政状況に対して、理解が深まるきっかけになれば幸いです。



本冊子では、わかりやすい表現を重視し作成しています。

決算書では1円単位で表記しておりますが、本冊子では見やすさを優先するため“万円”単位で表示しています。

合計値を合わせるため、四捨五入で調整している箇所があります。

～決算ってなに？～

あらかじめ、どんなお金が入り、どんなことにいくら使うかという計画を立てたものを「予算」といいます。

この予算に対し、実際にどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金を使ったかをまとめたものを「決算」といいます。

計画どおりにきちんとお金が使われたのか、市民の代表者が集まる議会などで内容を確認していただいています。



～富里市のお財布（会計）～

5

富里市は大きく分けて3つのお財布（一般会計、特別会計、公営企業会計）から成り立っています。

1. 一般会計

市のメインのお財布で、市民の皆さんから納めていただいた市税や、国や県からの補助金・交付金、銀行などから借りたお金などを主な財源として、教育、福祉、環境、土木などの市の基本的な「行政サービス」を行う会計です。



“わかりやすい”決算書では、市のメインのお財布である「一般会計」について説明していくね。

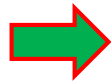
税金



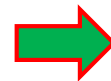
銀行などからの借入



国・県補助金等



行政サービス



教育



環境



福祉



土木



行政サービスとは、一言でまとめると「市民の皆さんの暮らしが便利になるように、税金を使って市役所が行うサービス」のことだよ。

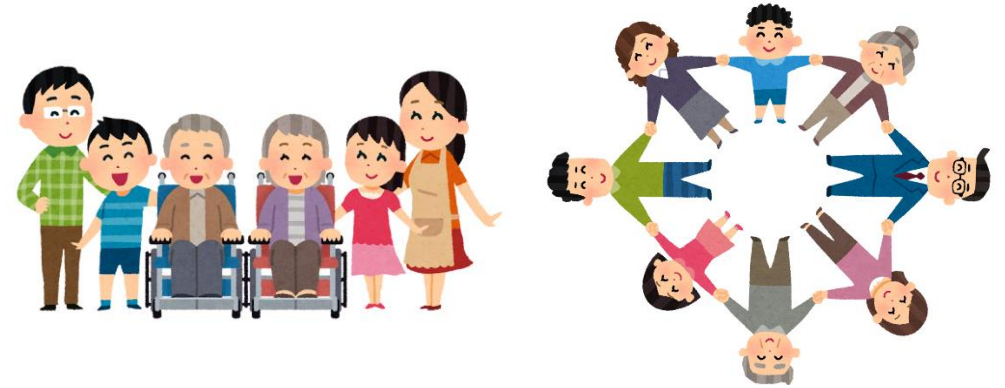
～富里市のお財布（会計）～

6

2. 特別会計

特定の収入があり、特定の行政サービスを行うためのお財布です。一般会計と区別して管理している3つの特別会計があります。

- ・ 国民健康保険特別会計
- ・ 介護保険特別会計
- ・ 後期高齢者医療特別会計



3. 公営企業会計

民間企業と同じような経営をしているお財布です。一般会計から独立する形で、その事業から得た収益で事業を行っている2つの公営企業会計があります。

- ・ 水道事業会計
- ・ 下水道事業会計



～どのくらいのお金を扱っているの？～

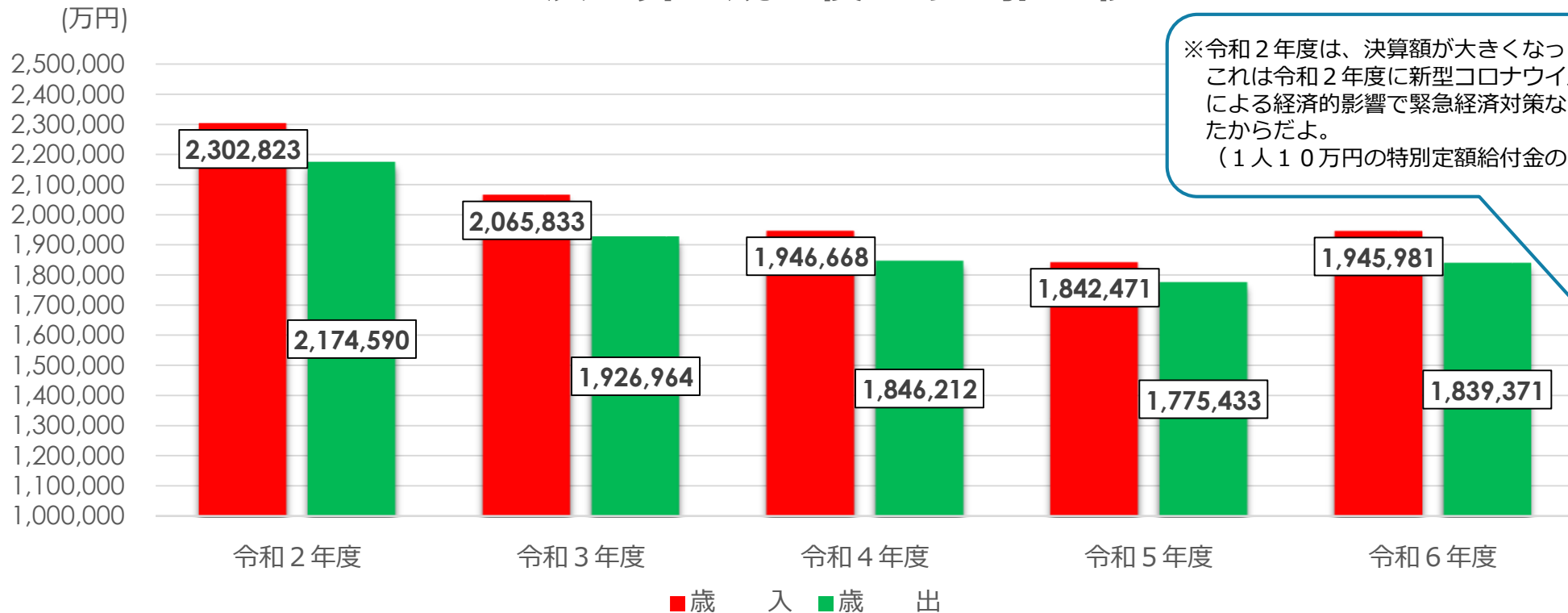
7

令和6年度の決算では、

入ってきたお金（歳入）は、194億5,981万円、使ったお金（歳出）は、183億9,371万円です。

余ったお金10億6,610万円は、次の年度に使います。（余ったお金を「繰越金」といいます。）

決算規模の推移



※令和2年度は、決算額が大きくなっているね。
これは令和2年度に新型コロナウイルス感染症
による経済的影響で緊急経済対策などを実施し
たからだよ。
(1人10万円の特別定額給付金の支給など)



～どんなお金が入ってきたの？～

8

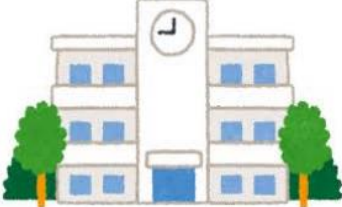
入ってきたお金（歳入）は、194億5,981万円

市民の皆さんが納めたお金 34.1%  市税 66億4,332万円	国から使い道が決められているお金 20.6%  国庫支出金 40億1,533万円	県から使い道が決められているお金 6.8%  県支出金 13億2,538万円	国・県が皆さんが納めたお金から、市の状況に応じて配られるお金 24.0%  地方交付税・各種交付金 46億6,014万円
貯金（基金）から取り崩したお金 4.5%  繰入金 8億7,250万円	前年度（令和5年度）に余ったお金 3.4%  繰越金 6億7,038万円	国や銀行から借りるお金 1.9%  市債 3億6,390万円	施設などを使用した場合に皆さんが支払うお金など 4.7%  その他 9億886万円

～どのように使われたの？（目的別）～

9

使ったお金（歳出）は、183億9,371万円

議会の運営に  1.0% 議会費 1億7,731万円	市役所の運営、公共交通などに  16.0% 総務費 29億4,314万円	障害者・児童・高齢者福祉などに  43.2% 民生費 79億4,054万円	ごみ処理や母子保健などに  7.5% 衛生費 13億9,244万円
農林業の振興などに  1.7% 農林水産業費 3億1,130万円	商工業や観光の振興などに  1.4% 商工費 2億5,637万円	道路や公園の整備などに  7.1% 土木費 12億9,821万円	救急・消防活動などに  4.1% 消防費 7億5,351万円
学校・社会教育などに  9.2% 教育費 16億9,470万円	自然災害の復旧対応に  0.0% 災害復旧費 0万円	借金の返済に  8.8% 公債費 16億2,619万円	

～具体的にどんなことをしたの？～

議会費

○議会総務事業【議会事務局】

1億7,178万円

市民に身近でわかりやすい議会を目指し、効率的な運営が図られるよう議会報や会議録の作成、議場の整備などを行いました。

○議員研修事業【議会事務局】

553万円

さまざまな知識を身につけるため、各種研修や視察などを行いました。



議場

総務費

○公共交通機関推進事業【経営戦略課】

1億2,437万円

鉄道駅のない本市において、市民生活における移動手段を確保するため、デマンド交通（キャロリン号）の運行をはじめとした地域公共交通の充実を図りました。



デマンド交通(キャロリン号)

○多文化共生推進事業【市民活動推進課】

382万円

日本人市民と外国人市民が互いの文化や習慣等を理解・尊重し、地域の一員としてともに生活できる、多文化の共生するまちづくりの推進を図りました。



外国人支援窓口

～具体的にどんなことをしたの？～

民生費

○障害者総合支援地域生活支援事業（障害者支援）【社会福祉課】 6, 3 1 6万円

障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、手話通訳者の派遣や日常生活に対する支援等を行いました。

○高齢者生きがい支援事業【高齢者福祉課】 9 1 8万円

定年退職後等の高齢者の社会参加の促進や、健康で生きがいのある生活の実現のため、老人クラブの育成支援やシルバー人材センターへの支援を行いました。

○子ども等医療費助成事業【子育て支援課】 1 億 5, 8 4 1 万円

0歳から高校生年代までの児童等を対象に、医療費の全部または一部を助成しました。

衛生費

○予防事業（予防接種）【健康推進課】 2 億 1, 9 3 8 万円

感染症のまん延を防止するため、予防接種を推進しました。

○出産・子育て応援事業【健康推進課】 3, 5 4 6 万円

安心して出産・子育てができるよう妊娠期からの相談支援や経済的支援を行いました。

○地球温暖化対策事業【環境課】 1, 5 7 4 万円

富里市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定しました。

また、脱炭素社会の実現に向けて、住宅用設備等の購入にかかる費用の一部を補助しました。



～具体的にどんなことをしたの？～

農林水産業費

○すいかの里生産支援事業【農政課】 1, 3 1 7万円

富里市を代表する特産品であるすいかの産地維持を目的に、奨励金を交付しました。

○有害鳥獣被害防止総合対策事業【農政課】 3 9 0万円

イノシシ等の野生鳥獣による農産物被害を防止するため、個体数管理、被害防除、生息環境管理、講習会開催等の被害防止総合対策を行いました。



商工費

○企業誘致事業【商工観光課】 4, 0 9 3万円

企業誘致を推進するとともに、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金を交付しました。

○観光推進事業【商工観光課】 1, 0 9 5万円

旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と観光・交流拠点施設「末廣農場」を中心に、富里市の魅力を発信するイベントを実施したほか、とみちゃん夏まつりを開催し、郷土愛を深める交流の場を創出しました。



観光・交流拠点施設「末廣農場」

～具体的にどんなことをしたの？～

土木費

○七栄新木戸地区土地区画整理事業【都市計画課】 4,862万円

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄北新木戸地区において、市の玄関口にふさわしい魅力的なまちづくりを目的に、土地区画整理事業を実施し、道路及び排水管を整備しました。

○街路整備推進事業【都市計画課】 3億4,917万円

国道409号と国道51号を結ぶ主要幹線道路である、都市計画道路3・4・20号成田七栄線などの整備を行いました。



都市計画道路3・4・20号
成田七栄線



消防費

○消防団車両整備事業【消防総務課】 3,552万円

消防力を安定的に維持していくため、操作性及び走破性、業務効率の向上が図れる消防団車両を購入しました。

○消防通信管理事業【消防署】 4,181万円

千葉県内20消防本部が共同で運用している「ちば消防共同指令センター」の119番通報を受信する設備や、消防車・救急車へ出動指令を行う設備の更新などを行いました。



消防団車両

～具体的にどんなことをしたの？～

14

教育費

○教育指導事業（ＩＣＴを活用した教育の環境整備）【学校教育課】 1億935万円

児童・生徒に一人一台配布されたタブレット端末を有効に活用するため、各小中学校へＩＣＴ支援員を派遣し、ＩＣＴを活用した授業の支援を実施しました。



○通学路安全対策事業【学校教育課】 1,397万円

児童・生徒が安心して安全に通学できるよう、ドライバーに通学路であることを視覚的に認識させ、注意喚起をさせるための安全対策として、道路の路肩を緑色に着色する「グリーンベルト」や「通学路」の路面標示を設置する工事を行いました。



○給食事業【学校教育課】 3億8,577万円

児童・生徒に栄養バランスのとれた美味しい給食を提供できるよう、適正な運営に努めるとともに、本市独自の取組として、中学校に通う生徒の学校給食費の無償化を実施しました。



○スイカロードレース大会事業【生涯学習課】 100万円

第41回富里スイカロードレース大会運営のため、富里スイカロードレース大会実行委員会へ補助金を交付しました。



～貯金や借金ほどのくらいあるの？～

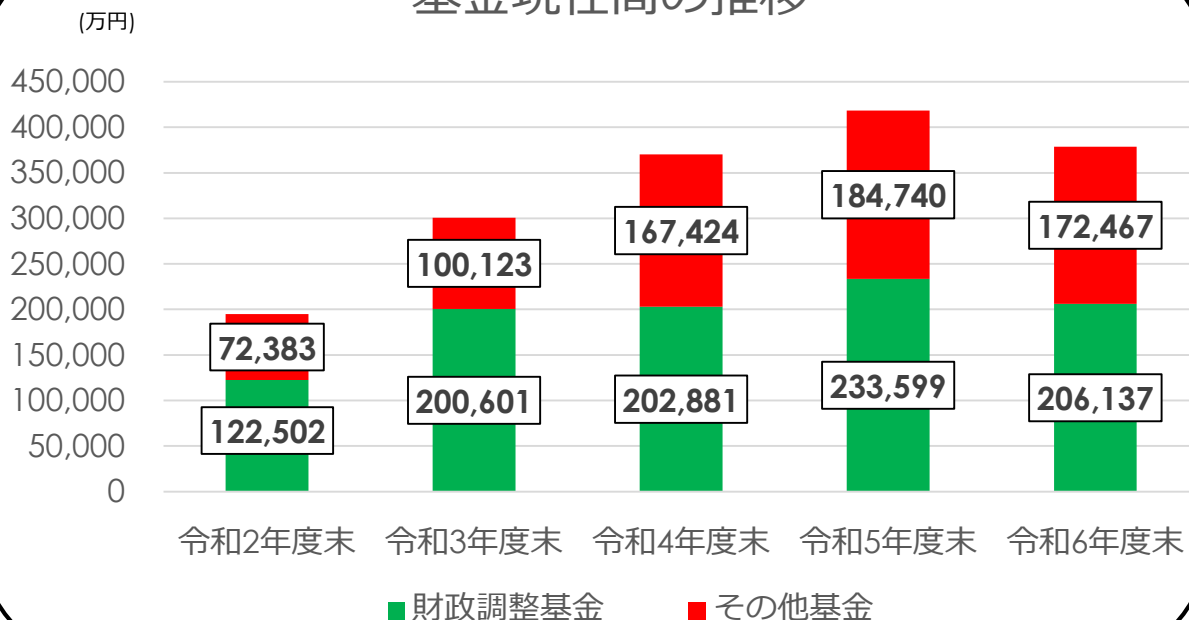
15

市では、貯金のことを「基金」、借金のことを「市債」と表現し管理しています。

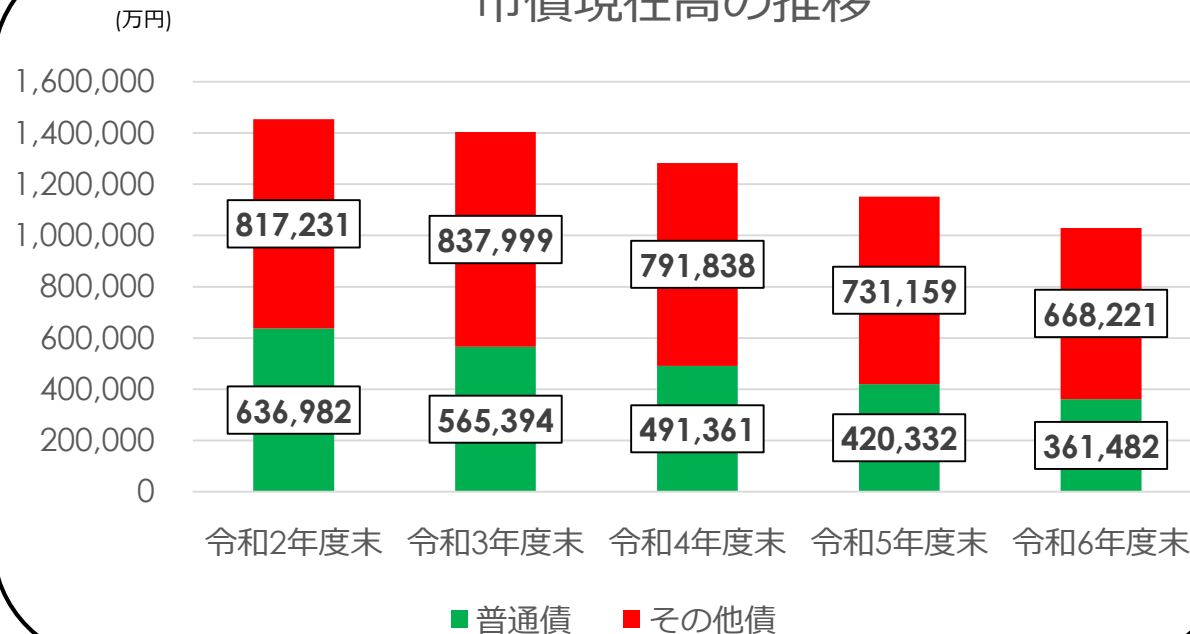
令和6年度末において、一般会計の基金現在高は37億8,604万円で、令和5年度末と比較して3億9,735万円減少しました。

また、市債現在高は、102億9,703万円で、令和5年度末と比較して12億1,788万円減少しました。

基金現在高の推移



市債現在高の推移



基金（貯金）は、年度間のお金の過不足を調整するもの（財政調整基金）、市債（借金）の返済に使うもの（減債基金）、学校施設の整備などに使うもの（教育施設整備基金）など、それぞれ目的ごとに分類し管理しているよ。ちなみに、一般会計は12の基金に分類されているよ。
財政調整基金現在高については、大規模災害などの不測の事態に備えるために、基本的に15億円台をキープするように努めているよ。



道路や学校などの公共施設は、将来世代の市民の皆さんも使用するよね。だから、今いる市民の皆さんの負担だけではなく、世代間の公平性の観点から市債（借金）を活用して建設しているんだよ。
市債（借金）が減ってきていることがわかるね！！
市債（借金）を活用しすぎても、返済するお金がどんどん多くなり、財政状況が悪化する恐れもあるから、バランスよく計画的に、市債（借金）を活用する必要があるんだよ。

～富里市は大丈夫なの？～

16

市の財政状況は、4つの財政指標（健全化判断比率）からみることができます。
それぞれの指標には基準があり、その基準と市の基準を比べることで、富里市の財政が健全であるかどうかを判断します。

～4つの財政指標（健全化判断比率）の説明～

- | | |
|-----------|-------------------------|
| ①実質赤字比率 | 一般会計などの赤字の程度を示す比率 |
| ②連結実質赤字比率 | 市全体のお財布（会計）の赤字の程度を示す比率 |
| ③実質公債費比率 | 借金の返済額の大きさを示す比率 |
| ④将来負担比率 | 富里市が将来支払う可能性のある負担額を示す比率 |

上記4つの指標のうち1つでも「**早期健全化基準**」を超えると、**イエローカード状態（＝財政健全化団体）**となります。
財政健全化団体になると、議会の議決が必要な財政計画を定め、公表しなければならず、**市主導で事業を行うことが難しく**なります。

上記4つの指標のうち1つでも「**財政再生基準**」を超えると、**レッドカード状態（＝財政再生団体）**となります。
財政再生団体になると、議会の議決が必要な財政計画を定め、公表しなければならないのはもちろんのこと、国の関与のもとで財政運営を行うこととなり、**市主導で事業を行うことがほぼできなく**なります。

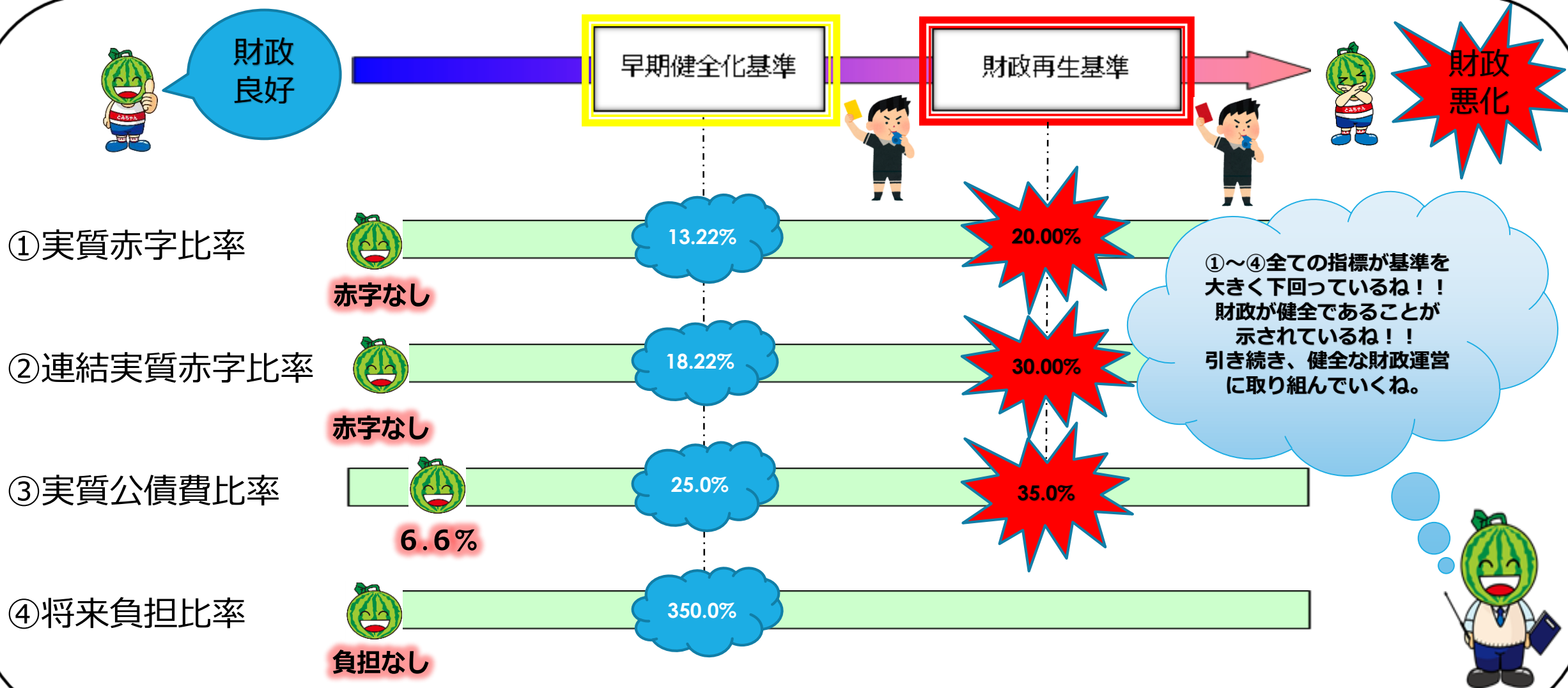
一部の自治体の著しい財政悪化が明らかになったことから、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るために「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」ができたんだって。

では、富里市の財政状況はどうなんだろう？次のページで確認してみよう！！



～富里市の財政状況について～

17



とみさと元気なまち宣言

豊かな美しい自然に包まれた富里市で、元気でいきいきと暮らし続けることが私たちの願いです。

市制 20 周年を契機に、心をひとつにして「躍動する
とみさと」をつくるために、富里市を「元気なまち」とすることを宣言します。

- 1 富里で育った野菜をはじめ、バランスよく、おいしく、
楽しく食べて、元気な身体づくりに取り組みます
- 1 定期的に自分の身体の状態を確認し、自分に合った
運動を楽しく続けて、健康づくりに取り組みます
- 1 地域のつながりを大切に、互いに声をかけ合い、共に
支えあう地域づくりに取り組みます

令和 4 年 10 月 8 日 富 里 市

とみさと
元気なまち宣言



(市の花 サルビア)

